

Q-11 運動会（全体練習）で全校に指示を出すときの留意点は何です

A 指揮台に立ち、短い言葉で明確に指示を出していくことが基本となります。また集団できちんと動きが取れることの大切さを短く子どもに説明していくことも有効です。（※集団行動のページもご参照ください。）

☆運動会では、短い言葉とはっきりした声で全校への指示を行います。あらかじめ、どの場面でどんな指示をだすのかをイメージして臨みましょう。

☆整列・集団行動については体育読本に絵が載っています。ぜひ参考にしてください。

☆運動会の時期だけ特別に行進の練習をしたり、並び方の練習をしたりするよりも普段全校で集まる朝会や集会の前後など、短いすきまの時間で年間を通じて継続的に指導を行っていくとよいと考えます。集団での話の聞き方や「気を付け」、「休め」の姿勢など、集団で集まったときにやるべきことをその都度子どもに意識させていくようにしましょう

☆事前に他の職員へ全校の隊形図を示して動きを周知しておくなど、職員全体で子どもに声かけができるようにしておきましょう。

☆校庭に目印（コーン、ポイント、マーカーなど）を置くことで、子どもたちが動きやすいようにしておきましょう。

☆集団行動での号令のかけ方☆

○強く、はっきりかける。

○間が大事

○「全体止まれ」⇒「ぜんたーーい（間）止まれ！」

○「駆け足進め」⇒「かけあしーー（間）すすめー！」

○「前へならえ」⇒「まえへーー（間）ならえ！」